

第43回（平成17年度第1回）日本学生オリエンテーリング連盟総会 議事録

2005年11月17日

広報部長 丸藤純

日時：平成17年11月5日 17：30～

場所：新城市文化会館 304会議室

出席：23校 委任状：10校（全加盟校39校）

1. 議長の選出

諸江佳樹（東京大学2004）を選出。

2. 日本学連規約及びインカレ実施規則の改正

・評議員制度の廃止に伴う改正

22 / 23 校で改正が承認された。

資料参照のこと

・日本学連規約第42条3

承認が必要なくなることにより、委員会が一人歩きしないように設ける。

・インカレ実施規則4.6a

常設委員だと技術委員しか含まれないので、委員に変更する。

・チェンジオーバー、ナンバーカードに関する改正

20 / 23 校で改正が承認された。

資料参照のこと

チェンジオーバーについては、計時線通過後と国際的に決まっているわけではなく、運営の縛りになるために改正する。

ナンバーカードは前後につけることで運営の負担増になるために改正する。

3. 地図の委託契約販売について（別紙参照）

21 / 23 校で承認された。

4. 日本学連とジェネシスとの業務請負契約の承認（別紙参照）

21 / 23 校で承認された。

## 日本学生オリエンテーリング連盟

### 5. 大学院生の学連加盟について

メリット

学連加盟者数の減少に歯止めをかけるため。インカレの活性化のため。

デメリット

院生がインカレ実行委員会の中心になるので、運営者不足になる恐れがある。

次回の総会の議題へ

### 6. 2005 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会ロングディスタンス競技部門

実行委員会報告

資料参照のこと

### 7. 2005 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会ミドルディスタンス・リレー競技部門

実行委員会報告

11月5日に要項2発表

ロング終了後に感じた、春インカレでやりたいことやってほしいことのある案があったら知らせて欲しい。

千葉大2001入学の花木睦子さんが学生と実行委員会の橋渡しをする。

### 8. 日本学連の資材貸し出しに関するガイドライン

今年度リザルトボードを東日本大会・東北大学大会に貸し出した。学連が持っている運営資材の有効利用のため資材の貸し出しを行う。基本的に学連事務局に受け取りに来る形になる。今後受け渡しの規則を作り、貸し出し方法を明確にする。

どのような資材があるか。

赤白テープや電源プラグなどがある。

リストがあるなら全体に周知して欲しい。

早急にながします。

### 9. 平成 17 年度日本学連役員の募集及び選挙

全幹事と会計監査を募集中です。

### 10. ICL2004 会計報告

21 / 23 校で承認。

資料参照のこと

11. 2005 年度会計中間報告

23 / 23 校で承認。

資料参照のこと

12. 幹事会報告

6月4日に松井田町にて第1回幹事会を行いました。

10月1日に小田原市にて第2回幹事会を行いました。

メーリングリスト上で議論をしています。

13. 理事会報告

秋インカレ

イベントアドバイザーに諏訪さんを指名した。

シード選手を決定した。

インカレ実施規則17.4の不適用を承認した。

裁定委員を指名した。

春インカレ

実行委員会を承認した。

イベントアドバイザーに清谷さんを指名した。

次回総会で理事の任命を行って欲しい。

14. 技術委員会報告

4月に定例会を行った。

学連合宿

7月日光、9月愛知で行った。

1月14日に青山高原、2月関東リレー前日に行う予定。

講習会

6月コース設定講習会、8月地図調査講習会を行った。

12月に計セン講習会を行う予定。

秋インカレ

シード選手の推薦を行った。

関西学連から女子選手権枠が2枠返上されたため、再配分を行った。

## 15. テレインコントロールワーキンググループ報告

### 資料参照のこと

2005年度全日本大会のため番匠峰古墳を限定クローズする。対象者は全日本大会で21E、20Eクラスに参加を希望する選手。

### 2007年度春インカレ

- ・運営の中心になる、今の3・4回生で調査経験者がほとんどいない。

さらに上のOB・OGやプロマッパーという方法もある。学生OB・OGでGPSを使った後なら金銭面では大丈夫。

- ・関西に残っているかわからないから、運営できるかわからない。

関西以外のOB・OGもいるのだから大丈夫だろう。

関西だけでは開催できなくても、関西主導で開催して欲しい。

## 16. 各部局報告

### 事業部

秋インカレの申込、宿泊輸送にかんして行った。

春インカレについてはこれから行う。

### 事務局

6月はじめ加盟登録・競技者登録書類を各大へ発送

7月1日より追加登録の受付開始

8月中旬加盟登録番号の通知をはじめた

10月28日ICLプログラム発送

### 広報部

公式HPの管理・更新を行った。

いぶきの発行を行った。

uofj - mlの管理を行った。

### 普及部

#### 学連加盟数

加盟人数：1249人('01) 1046人('02) 1068人('03) 1030人('04) 944人('05)

加盟校数：66校('01) 56校('02) 55校('03) 52校('04) 50校('05)

減少により、近い将来インカレが開催できないなどの深刻な影響が出る恐れがある。

この減少を食い止め、増加へ転じさせることを目標としている。

## 日本学生オリエンテーリング連盟

### 普及活動

日本各地で普及活動を行うため、日本中から普及部へ参加する学生を募集している。関西地区では普及活動を開始していて、北東地区では普及部へのメンバー加入の動きがある。普及活動は各地区毎にふさわしいあり方があるので、地域ごとに活動をしている。普及部のメンバーが各地に散らばっているため、メールリストで議論や情報交換を行っている。

### 活動実績

関西地区の大学の新歓活動に協力した。  
高校クラブへの支援も行った。

## 17. 地区学連活動報告（別紙参照）

## 18. その他

首都大学東京より

2月26日に二子で早大OC大会があります。

東京大学より

- ・日本学連の決算報告書が出てない年があるので、しっかりと出して欲しい。
- ・インカレでジェネシスマッピングへの支払いを明確に示して欲しい。
- ・インカレのプログラムや報告書を強制にしなければ、参加費が安く抑えられるのではないか。

インカレ担当理事から回答を行います。

## 19. 次回総会日程

3月13日（月） 場所は後夜祭会場近くを予定